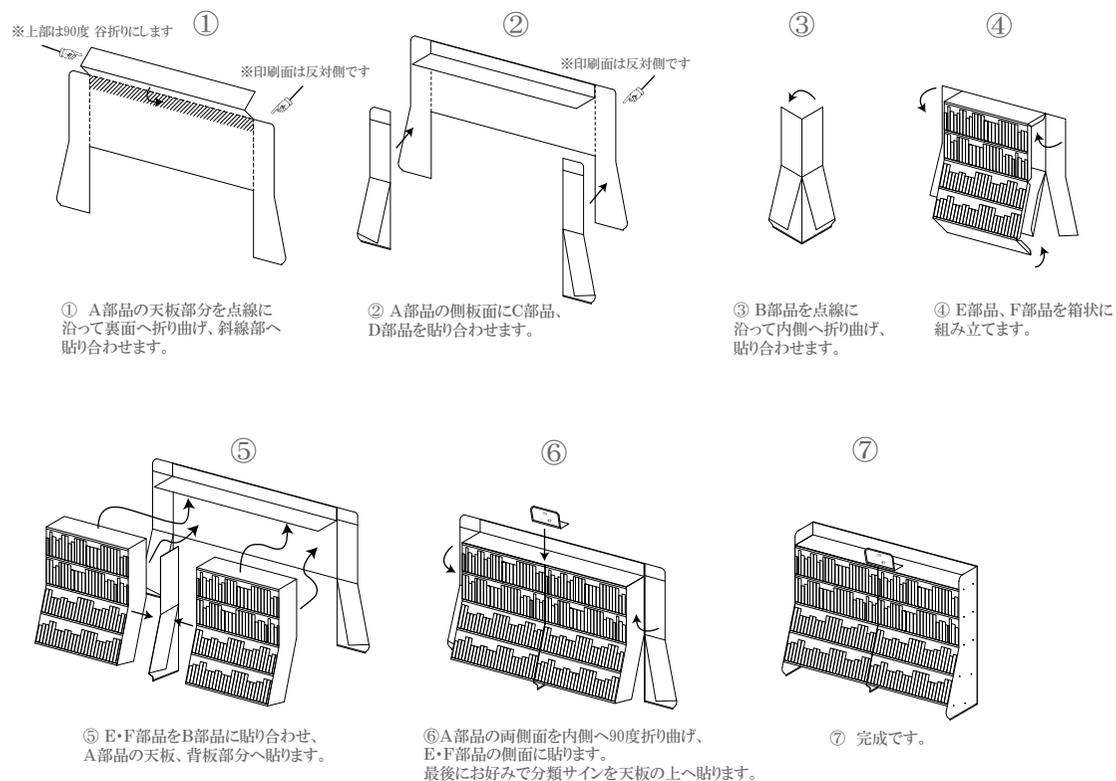


傾斜式書架 小、中用 ペーパークラフト(縮尺20分の1)

- ・ハサミまたはカッターナイフ、接着剤(のり等)を用意してください。
- ・外形線に沿って切り離してください。
- ・点線は山折りに、二点鎖線は谷折りに曲げ、のりしろを接着してください。

※ハサミ・カッターナイフ等の取扱いには十分にご注意ください。
 ※折り曲げるところをあらかじめシャープペンシルのペン先(芯を出さない状態)などでぞり、”折りぐせ”をつけておくと、作業しやすく綺麗に仕上げることができます。



傾斜式書架 小、中用
 (1950(昭和25)年頃～1974(昭和49)年)

写真の仕様 木原正三堂製
 幅6尺(1,818mm) 奥行1.2尺(約360mm)
 高さ4.8尺(約1,450mm)

戦後、学校図書館が目ざされ発展していく過程において、変化を遂げていった書架があります。この木原正三堂製木製書架は、木のぬくもりと明るさを感じられるナラの無垢材で製作され、全棚板が固定式です。様々な大きさの資料や、身長が大きく異なる小学生から高校生の子どもたちの使い勝手を考慮し、段数は2段から6段の書架が製品化されました。また形状も直立式、傾斜式、文庫新書棚など様々なバリエーションを増やしてきました。